

2019年12月11日
凸版印刷株式会社

凸版印刷、「グリーンプリンティング認定」を取得

環境配慮の取り組みを強化し
印刷産業界全体の環境負荷低減に貢献

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、一般社団法人日本印刷産業連合会(所在地:東京都中央区、会長:金子 眞吾、以下 日印産連)が創設した、環境経営に積極的な印刷関連企業を認定する「グリーンプリンティング認定」を取得しました。

環境問題に対する社会的要求が高まり、環境に配慮した製品作りが求められている昨今、印刷産業界の環境自主基準「印刷サービスグリーン基準」を日印産連が制定。「グリーンプリンティング認定制度」は、本基準を達成した工場・事業所を認定し、環境経営に積極的な印刷関連企業として推奨するとともに、基準に適合した印刷製品にグリーンプリンティングマーク(GPマーク)を表示することで、環境に配慮した印刷製品を広く普及させることを目的として設立されました。

凸版印刷は「グリーンプリンティング認定」を、情報コミュニケーション分野における4つの工場を取得。今後も、印刷産業界全体の環境負荷低減に向けた取り組みをリードしていき、社会的価値創造企業になることを目指し、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

■ 認定工場

対象事業所・工場名	所在地
凸版印刷株式会社 板橋工場	東京都板橋区志村 1-11-1
凸版印刷株式会社 川口工場	埼玉県川口市弥平 4-3-1
凸版印刷株式会社 朝霞工場	埼玉県新座市野火止 7-21-33
凸版印刷株式会社 坂戸工場	埼玉県坂戸市につさい花みず木 8-1

■ 凸版印刷のサステナビリティへの取り組み

凸版印刷は、「健康・ライフサイエンス」「教育・文化交流」「都市空間・モビリティ」「エネルギー・食料資源」を成長領域と位置づけ、社会的課題を認識し、その解決に向けて取り組んでいます。凸版印刷はサステナビリティ活動を、「国連グローバル・コンパクト」を活動の原則に、また組織の社会的責任に関する国際規格「ISO26000」を活動の指針として、さらには「SDGs(持続可能な開発目標)」を活動の目標として取り入れて、ステークホルダーとともに、社会的価値創造企業になることを目指し、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上